



足高PRIDE!
2024

崖風

栃木県立足利高等学校 野球部報

令和6年10月 第5号

発行者: 野球部顧問・マネージャー

文武両道は車輪の如し、大志を抱き三兔を追う

~ Our Dreams Come True " Since 1928 " ~

夢の舞台へ! 再始動! 第17回交流戦 秋季大会シード権獲得!

8月24日(土)から秋季大会のシード校を決める「第17回交流戦」が実施されました。新チームとして初の公式戦の対戦相手は、昨年の交流戦で、悔しくも敗れた幸福の科学学園高校でした。当初24日(土)の予定でしたが、雨天順延となり25日(日)に、とちぎ木の花スタジアムにて試合が行われました。幸福学園の力強い打撃と堅実な守備に、序盤は押され気味な状況もありましたが、中盤以降に足高の持ち味である小技を絡めた素早い攻めで相手を崩し、結果7回コールド8対1で勝利し、昨年の雪辱を果たすことができました。二回戦は31日(土)の予定でしたが、台風接近に伴う荒天のため、31日(土)、9月1日(日)両日も延期となり、9月3日(火)に2回戦が行われました。対戦相手は、連合チーム「壬生・小山高専・栃木農業・足利南」で、終始優位に試合を進めることができ、結果7回コールド7対0で完封勝利を収め、ベスト16に進出しました。台風による日程変更の影響で、これ以降の大会日程が消化できなくなったため、秋季大会のシード権は県ベスト16に与えられることとなり、本校は秋季大会のシード権を獲得することができました。



打倒 文星芸大附! 再戦も、力及ばず! 第77回秋季栃木県高等学校野球大会

9月14日(土)「第77回秋季栃木県高等学校野球大会」が開幕しました。本校の初戦は9月20日(金)の2回戦、エイジエックスタジアムにて、宇都宮短大附高校と行われました。すでに1回戦を勝利してきた宇都宮短大附の勢いに終始押されっぱなしの展開で、安打数は相手のほうが多く、守備も地に足がつかず6失策と、投手の足を引っ張ってしまう有様でしたが、先発投手の2年静井、9回から登板した1年長島(凌)の粘りの好投によって宇都宮短大附打線を0点に抑え、辛くも4対0で3回戦に駒を進めました。3回戦は、9月22日(日)に、宇都宮清原球場にて、文星芸大附高校との対戦でした。文星芸大附とは今年の夏の選手権大会2回戦で対戦しましたが、0対3で敗戦しました。そのリベンジを果たそうと全員が良い緊張感を持って試合に挑みました。しかし、文星の壁は厚く、6回コールド0対10で悔しくも敗戦しました。何よりも、自分たちの持ち味である基本に忠実な守備が発揮できなかったことに対して、悔しさと無念さでいっぱい敗戦でした。強豪私学を倒すことの難しさを痛感させられましたが、今大会で見つけた課題に沿った練習に地道に取り組み、チーム全体としてレベルアップして、春こそは打倒文星を果たしたいです。



9月の Pick Up! Player!



2年投手 静井 悠守
秋季大会では粘りのピッチングで要所を締め、勝利を呼び込んだ。



2年主務 寺岡 千里
創部初! 主要大会でアナウンスを担当。担当したゲームに華を添えた。

10月の試合予定

6日(日) VS 館林商工 (H)
14日(月) VS 専大松戸 (専松 G)
19日(土) VS 桐生第一 (桐一 G)
20日(日) VS 桐生 (桐生 G)
27日(日) VS 佐野日大 (佐日 G)
~ 栃高野連1年生大会 ~
10/8 組み合わせ抽選会
12日(土) VS 栃木商 (佐野球場)